続!電子申請!

7N4SGU 藤生 治美

TWO-FORTY 誌第64号にて「Let's チャレンジ電子申請!」って感じで原稿を執筆させて頂きましたが、続編が遅れてしまい大変申し訳ございませんでした(毎回反省)

先日、電子申請による無線局再免許申請が完了し、SGUもアマチュア無線家生活6年目に突入しました!30年40年ハムをやっているOMさんが多い240各局から見たらまだまだ若輩者ですが、暖かく見守ってください。

さて、前回は『住基カード』取得についてご説明させて頂きましたが、今回はその住基カードを読み込む為に使う『ICカードR/W(リーダ/ライター)』購入からご紹介させて頂きます。

まあ流れとして「ネット通販で購入するのかな~」ってのはお約束ですよね (笑)いくつかのメーカーでネット販売をしています。

ご参考に以下のサイトを紹介しておきます↓
http://www.jpki-rw.jp/manufacturer_con/index.htm
(個人向けICリーダライター販売会社のご紹介)
ちなみに私はNTTコミュニケーションズで購入しました。

前回ご紹介しましたが、住基カードには『接触型』と『非接触型』の2タイプがありますので、調達したカードがどちらにあたるかをよく確認のうえ、購入してください。(接触型を購入した方が無難かな?)

で、そのリーダライターの取り扱い説明書を良く読んで、<u>リーダライターのドライバー</u>と、<u>住基カードのドライバー</u>(市役所からもらったCDROM)の<u>2つを必ずインストール</u>してください。

これで、ハード的な準備は完了です。 続きましてソフト的な準備の手続きに入ります。 実はこれが難儀で結構つっかえたの(泣)

最初に申請に使う『インターネット申請アプリ』のダウンロードをします。まず、 下記サイトへアクセスしましょう。

http://www.denpa.soumu.go.jp/public/begin/step1_1.html (電子申請のための準備)

- ①『アマチュア局インターネット申請』アプリケーションのダウンロード&イン ストール
- ②上記アプリケーションを動かす為の Java アプリケーションのインストール
- ③安全な通信をおこなう為の証明書の入手・設定

と3つのプロセスを行う必要があります。これから、細かく説明していきましょう。

①アマチュア局インターネット申請アプリのダウンロード方法

『総務省 電波利用 電子申請・届出システム』 http://www.denpa.soumu.go.jp/public/index.html 【申請・届出】ボタンをクリック。

【無線局に係る申請・届出】をクリック。

手続き No.1『無線局の免許申請』の右にある 【AP一覧】をクリック。

『インターネット申請アプリケーション一覧』が出てきます。

No.2『アマチュア局インターネット申請』の右にある 【ダウンロード】をクリック。

 \downarrow

ダウンロードしたファイルを展開してインストールします。

②JRE (Java 2 Runtime Environment(えんばいろんめんと) (以下、JRE) 1.4.2_10Windows (Multi-language)版) のインストール

『アマチュア局インターネット申請アプリ』を作動させる為に必ず必要な Java アプリです。必ずこのバージョンでないとアプリが動作しません(つまり、最新版ではダメ)

240各局でインターネットが閲覧出来る方は、恐らく最新版がインストールされているはずです(トップページを見るのにJREが必要なので)。面倒でも最新版を一旦削除(アプリケーションの追加と削除から行う)してから、1.4.2_10をインストールしてください(平成18年12月25日現在)

なお、 $JRE1.4.2_{-10}$ の取得先はこちら \downarrow http://java.sun.com/products/archive/ (ちなみに240トップページからも行けます)

③安全な通信を行うための証明書の取得 証明書を取得して、アプリケーション&JREにインポート(埋め込み?)する 作業を行います。

『総務省 電波利用 電子申請・届出システム』 【電子申請のための準備】をクリック。

> ↓ ・ナ*に*といっき四きのまて ヨル。ト

『(3)安全な通信を行うための証明書の入手・設定』の下にある 【安全な通信を行うための証明書の入手・設定が未設定の方へ】をクリック 証明書のダウンロード(使用許諾)】のリンクが出るので、これをクリック。 別ウインドウが開き、【これより先は、「電子政府の総合窓口(e-Gov)電子申請システム」のページです。】と表示されます。

『OK』をクリックしてください。

【使用許諾】の画面が出てきます。『同意する』をクリックしてください。

 \downarrow

【安全な通信を行うための証明書の入手と設定】が出てきます。

直リンク \rightarrow (https://shinsei.e-gov.go.jp/menu/prepare/first_ie.html) 詳細は省略しますので、こちらのサイトを見ながら入手と設定を行ってください。このサイトを見ながらインターネットエクスプローラーに証明書を埋め込みます。

で・も!ここで安心しちゃダメ!(笑)

JRE(Java アプリね)へも証明書を登録しなくちゃならないの。 詳しくは下記アドレス参照。

http://www.denpa.soumu.go.jp/public/begin/step1_6.html

ここはかなりつまづく場面だから、SGUが親切丁寧に説明しちゃうよ♪ まず最初に、Cドライブのルート(C:)に上記でダウンロードした証明書 (egovca.cer)をコピーして貼り付けておきます。

- 1. コマンドプロンプトを開きます。 『スタート』ー『ファイル名を指定して実行』ー「cmd」って入れて『OK』クリック。
- 2. 懐かしい(笑) 黒い画面が出るので、以下の文章(コマンドっていいます)を入れて、エンター押します。

cd "C:¥Program Files¥Java¥j2re1.4.2_10¥bin" (コピー&ペーストしちゃうと楽です☆)

3. 下記のコマンドを入れてエンター。

- ・・・そう、最初にCドライブのルートに証明書を置いておいたのはこのコマンドで指定する際、ファイルの参照先を短くしたかったからなの。
- 4. 『キーストアのパスワードを入力してください』と出てくるので、 【changeit】と入力し、エンター押します。
- 5. 『この証明書を信頼しますか?』と出るので、【y】と入力し、エンター押します。
- 6. コントロールパネルから『Java Plug-in』を開きます。
- 7. 証明書タブで「署名者の CA」を選択し、「Japanese Government MPHPT Certification Authority」 があれば無事完了です(^^)

と、なんだか難しげに説明しましたが、この①~③までが無事に完了して、 初めて電子申請の入り口に突入できた状態です。

これから本番。『アマチュア局インターネット申請』アプリを使って実際の申請をしてみましょう。でもページ数が多くなってしまったので、次回に持ち越しさせてください。

電子申請、やってしまえば結構スンナリいきますよ。免許状がなんと3日で届いたの♪